

企業の誇り～わが社のここが素晴らしい～

(須坂創成高等学校創造工学科デュアルシステム協力企業会)

2026 年 4 月 24 日現在

企 業 概 況	会 社 名	有限会社ナツバタ製作所	従業員数	11 人	企業 HP 
	所 在 地	須坂市幸高227-27	電話番号	026-215-2658	
	代 表 者 氏名	小林 豊	担当者職 氏名	小林 豊	
	経営理念	精錬加工技術を基本とし、マテリアルを通じて価値を社会に貢献します。			創立年月 平成 2 年 6 月
	主要製品	工作機械部品製造			
	事業内容	機械加工			

1 会社のイメージを一言で表すキャッチコピー
社員一人ひとりが主体的に価値を創造する精密ものづくり企業

2 技術で優れているところ
切削理論に忠実に加工条件を選定するために、社内で切削理論の講座を行っている。これにより、感覚に頼らない再現性の高い加工技術を全員で共有している。

3 製品で優れているところ
径 10～200mm、長さ 500mm までのシャフト類の切削加工が主力であり、多品種・少量から量産まで安定した品質で提供している。

4 組織力で優れているところ(納期が早い、コストが安い等)
常に「刃先で何が起きているか？」を考え、精度・面粗さなどお客様のニーズに沿った加工を行うことで、ムダな手戻りを減らし、納期とコストの両立を図っている。

5 人材で優れているところ(技能の達人がいる等)
長年にわたり精密加工に携わってきた熟練技能者と、理論を学びながら実践する若手が一体となり、「考える加工」を行っている。少人数だからこそ、全員が図面の読み方や加工条件の考え方を共有し、一人ひとりが工程全体を理解した“多能工”として育つ環境がある。

6 その他で優れているところ(設備がすごい、自動化率がすごい等)

改善は観察から、機械に知恵を入れるということは、機械の能力をどこまで引きだせるかということである。切削加工の加工品質・生産性は、切りくずを出しているその瞬間に決まる。いくら後で立派な品質測定装置を設置しても、不良品は選別できるが、加工品質・生産性そのものを向上させることはできないことから、日々理論を考えながら設備のポテンシャルを最大限に引き出す工夫を続けている。

生徒実習可能な作業に○を付けて下さい。(過去に実績有り、または今後可能なもの)

挨拶訓練	○	金属熱処理		2D・3DCAD 設計	
清掃訓練	○	熱処理、加工、寸法測定		3D プリンタ(設計/製作)	
ミーティング参加	○	ルータ加工、塩ビ板・ガラス板		3D スキャナ(データ作成/検査)	
プレゼン等の発言・発表体験		メッキ処理		電気機器製造・組立	
機械加工一般	○	プラスチック部品の成型加工		配電盤組立・制御装置製作	
製造の一連の流れ(加工～出荷)	○	プラスチックの成形・仕上げ検査		配線加工・組立	
金属部品の切削加工	○	プラスチック成形機の機械組立		プリント基板実装	
NC 旋盤	○	順送プレス金型の分解・組立		電子部品等の製造・組立	
MC 加工		金型設計と製作・組立		PLC シーケンサ制御プログラム	
精密板金加工		CAD・CAM による製造工程		ロボシリンダー制御プログラム	
プレス加工		ゴムの成分配合、特性検査		電子回路基礎	
ワイヤー放電加工		製品検査、測定、品質管理	○	マイコン制御・プログラミング	
溶接技術		生産設備等の保守・保全		ソーラシステム組立・プログラム	
レーザー溶接		乾燥食品製造・機械のメンテナンス			
鋳造技術、鋳型製作		加工ライン			

※会社案内ほか、写真などありましたら添付してください。

